

平成 30 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 クレアホールディングス(株)
代 表 者 名 代表取締役社長 黒 田 高 史
(コード番号 1757 東証第 2 部)
問 合 せ 先 取 締 役 岩 崎 智 彦
(Tel. 03-5775-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 6 月 28 日に公表した平成 31 年 3 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 2,324	百万円 △109	百万円 △109	百万円 △109	円 銭 △1.01
今 回 修 正 予 想 (B)	2,379	7	△16	△29	△0.27
増 減 額 (B-A)	55	116	93	80	—
増 減 率 (%)	2.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	1,975	△688	△783	△1,612	△17.04

修正の理由

主な理由として、当社グループの業績が概ね予想どおりに推移している中、コスメティック事業のうち、当社子会社であるアルトリズム株式会社において、新たに開始した美容機器の販売・保守業務（以下、「新規業務」といいます。）が早期に確立でき、保守的に計画していた取扱数量を大幅に上回り堅調に実績を積み上げております。この状況を踏まえ、同社の業績予想を見直し、収益性の高い新規業務に注力するため同社の他業務について調整を行い、同社全体の売上については保守的に増加、営業利益につきましては、新規業務の高い収益性により大きく増加することを見込み、その結果、当社の通期連結業績予想を修正することといたしました。

これにより、営業利益が黒字化する見通しとなり、長年にわたる赤字体質からの脱却、財務基盤の確立に向けた足がかりとなる見込みです。

なお、第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、現時点では前回業績予想から変更しておりません。今後、修正が必要と判断した場合にはすみやかに開示いたします。

※本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料発表日現在の状況から合理的であると判断した一定の前提のもと作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上